

終末期ケア・在宅看取りを してきた写真家の話

回覧

講演会

講師プロフィール

女鹿 祥弘(めが よしひろ)

主な所属:isc合同会社 / 一般社団法人守谷市スポーツ協会

平成15年より介護現場に従事し、主に在宅での終末期ケアや看取りに関わる支援に現在も携わっているほか、様々な講演や研修講師、フォトグラファー、デザイン、プログラムなど、幅広く活動



人をはじめ生き物は、生まれたら100%最期を迎えます。自然災害にあう、事故に遭う、ガンや難病を発症するなどは100%ということはありませんが、人が人生を終えることだけは、100%の確率であり、当然のことです。本当に「自分らしい最期」を迎えることの在り方について、自分たちの選択肢として考えられるのか？その場合は何を基準に決めるのか？病院や施設に何を求めるのか？家族としてどのように関わるのか？その実際の写真やエピソードを見聞きして考えてみよう。

2024年3月3日(日)

会場：守谷市中央公民館（もりりん中央）ホール

開演：午後1時30分（開場1時）

定員：350名迄

料金：500円

講演会の聴講をご希望の方は右記のQRコードから事前登録をお願いします。

なお、最新情報は次のURLのサイトで確認して下さい。URL: <https://www.sungaku.net>

問合せ先 E-MAIL: yuan28003@gmail.com



主催／守谷市文化協会「映画・講演の会」 後援／守谷市教育委員会

守谷市中央公民館は、つくばエクスプレス・関東鉄道常総線「守谷駅」から徒歩約8分です。駐車場は台数に限りがありますので、極力公共交通機関での来場をお願い致します。